

令和4年度歯科疾患実態調査結果

【確定値】

目標	基準 (H28)	指標 (R4)	実態調査 値 (R4)	目標達成状況	標本数(人／人中)
・40歳代で喪失歯のない者の増加	71.7%	80%	56.3%	未達成 (悪化傾向)	49人／87人中
・20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少	72.7%	25%	61.2%	未達成 (改善傾向)	41人／67人中
・40歳代における(進行した)歯周炎を有する者の割合の減少	52.2%	25%	60.9%	未達成 (悪化傾向)	53人／87人中
・60歳代で24歯以上の歯を有する者の割合の増加	56.3%	70%	67.4%	ほぼ達成	58人／86人中
・80歳で20歯以上の歯を有する者の割合の増加	31.5%	50%	58.2%	目標達成	57人／98人中
・60歳代における(進行した)歯周炎を有する者の割合の減少	73.9%	45%	73.3%	未達成 (改善傾向)	63人／86人中

※「80歳で20歯以上の歯を有する者の割合」国の推計方法:75～79歳と80～84歳の20本歯がある人の割合

(進行した)部分は歯なまるスマイルプランⅡ

歯なまるスマイル成果指標以外のデータ(歯科疾患実態調査分)

目標	基準 (H28)	指標 (R4)	実態調査 値 (R4)	目標達成状況	標本数(人／人中)
・40歳以上における自分の歯が19歯以下の者の割合の減少	国新目標		28.2%	－	133人／471人中
・20歳以上における未処置歯を有する有する者の割合の減少	国新目標		36.5%	－	228人／625人中
・40歳の未処置歯を有する有する者の割合の減少	国削除目標		41.4%	－	36人／87人中
・60歳の未処置歯を有する有する者の割合の減少	国削除目標		35.4%	－	29人／82人中
・30歳以上における根面う蝕を有する者の割合の減少	国削除目標		3.8%	－	21人／558人中
・60歳以上における根面う蝕を有する者の割合の減少	国新目標		5.1%	－	16人／312人中
・20歳代～30歳代における歯肉に炎症を有する者の割合の減少	国新目標		65.6%	－	101人／154人中
・40歳以上における歯周炎を有する者の割合の減少	国新目標		69.9%	－	329人／471人中